

感性を刺激する IoTエッジサーバー登場!

NodeGrid Server



Type; SR



Type; Bold

IT（情報テクノロジー）とOT（計測制御テクノロジー）の間にNodeGridサーバー

IoTのデバイスから取得したデータをこのサーバーで処理することで、IoTデバイスリアルタイムに解析結果をフィードバックすることが可能です。また、IoTデバイスの多くは膨大な情報を出力するので、NodeGridサーバーを設置することでネットワークのコスト、データセンターの負荷を大幅に軽減できることも大きな利点です。さらに、NodeGridサーバーにセキュリティ機能を実装すればこれに繋がるデバイスが統一されたセキュリティレベルを保つことも可能です。ITとOTの間にNodeGridサーバーを！

用途に合わせて選べるモジュール群

スイッチング、ルーティング、セキュリティ、HyperVisorやDockerアプリケーションの実行、ネットワークエッジでのITデバイスの制御、コンパジドインフラストラクチャ環境などのさまざまな機能を実行するようモジュールを自由に選択できます。さらに、オープンソースの解析ソフト、多様なプログラム言語などユーザは必要なコンポーネントと組み合わせて使うことが可能です。

物理機器に応じたインターフェースを自由に組み合わせ可能です！



M.2/SATA
+Antenna



16Port 1GbE



8Port SFP+
10GbE



16Port USB



16Port Serial

.....etc、

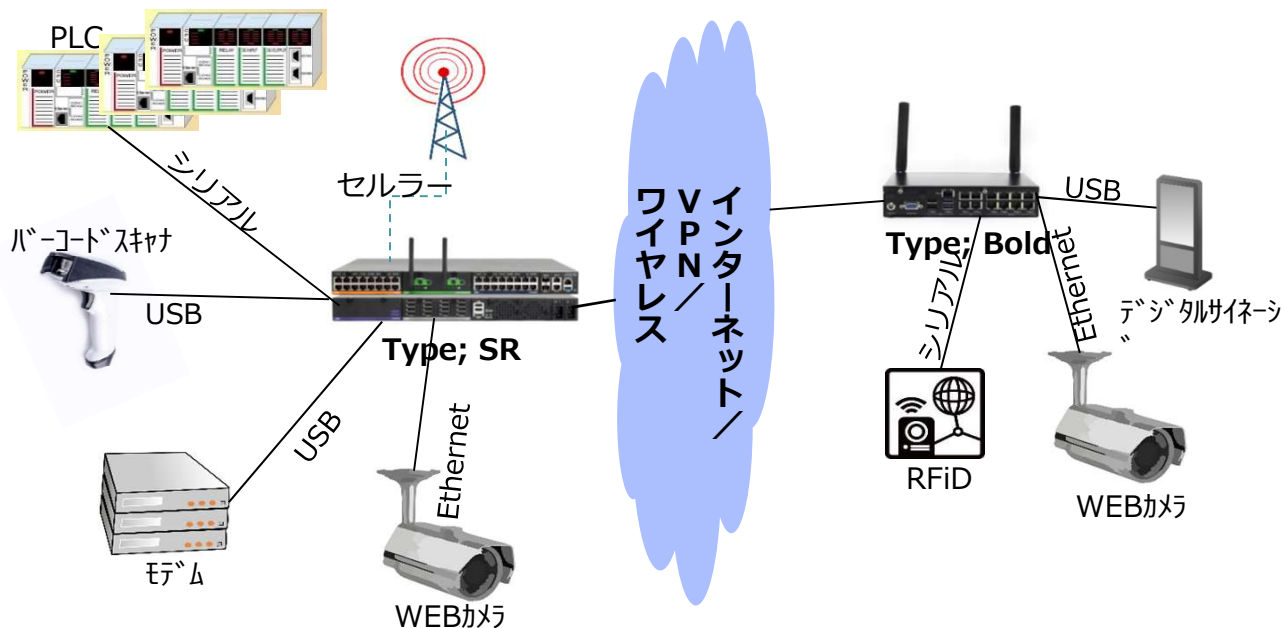
複数のインターフェースを1台に統合



限りなく多様な用途で使用可能！！

セキュリティ、ネットワーク、コンピューター・ストレージを1台に！

様々なインターフェースのデバイスを統合するNodeGridサーバー



NodeGridサーバーがお客様に提供する価値

低遅延

センサーなどの物理デバイスから送信される情報を、エッジで処理することができるのでクラウドへ送信する時と比較して低遅延が実現します。

セキュリティ

複数の物理デバイスを1台のユニットに統合することでセキュリティレベルの統一ができます。または、クラウドなどへ接続せず独立したネットワークでデータ処理することで完全なプライベート空間としてもご利用できます。

コスト削減

個々の物理デバイスに通信モジュールを搭載せずNodeGridサーバー経由で通信することで通信コストの削減と端末毎のライセンスコストを大幅に削減します。

IoTエッジサーバーの主なモジュール一覧

型番	モジュール名	説明
NG-16ETH-EXPN	16-Port GbE Ethernet	1GbEネットワーク、16Port用モジュール
NG-16SRL-EXPN	16-Port Serial	シリアルインターフェース、16Port用モジュール
NG-16USB-EXPN	16-Port – USB	USBインターフェース、16Port用モジュール
NG-M2-WIFI	M.2 Celluler / Wi-Fi	M.2セルラー / Wi-Fi用モジュール
NG-8SFP-EXPN	8-Port SFP+	10GbEネットワーク、8Port用モジュール
NG-8SFPOE-EXPN	8-Port POE+	10GbEネットワーク、8Port用モジュール (POE+モデル)
NG-O-BASE-DAC	Compute	4 Core CPU, 8GB DDR4, 32GB SATA
NG-DISK-EXPN	Storage	ストレージ用モジュール
NG-M2-EXPN	M.2 SATA	M.2 SATAインターフェース用モジュール